

# 【調査票A】平成27年プログラム責任者アンケート(案)

資料3

このアンケート調査は、基幹型臨床研修病院または基幹型相当大学病院のプログラム責任者のご意見等を把握し、政策に反映させるため厚生労働省が実施する調査です。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、本調査結果は、臨床研修制度の向上に向け、厚生労働省及び自治体等において活用することがございます。

※回答結果は個人が特定されない形で処理され、回答結果により不利益を被ることはありません。

※ アンケート用紙を3月31日までに病院の担当者にお渡しください。

性別	年齢	医師免許取得年	病院名	臨床研修施設番号
男・女	昭和 平成 歳	年		

**問1 あなたがプログラム責任者を行っている病院の種別はどれですか。該当するもの1つに○を付けてください。**

1 大学病院      2 臨床研修病院（基幹型病院と協力型病院を兼ねる）      3 臨床研修病院（基幹型病院のみ）

※「大学病院」は医学部附属の大学病院です。（国際医療福祉大学・防衛医科大学校等の病院は、臨床研修病院になります。）

**問2 あなたがプログラム責任者を行っている病院の直近の病床数(医療法上の許可病床数)について、ご記入ください。**

一般病床	( ) 床	結核病床	( ) 床
精神病床	( ) 床	療養病床	( ) 床
感染症病床	( ) 床		

**問3 平成16年度の臨床研修制度導入により、以下の項目について、平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修(以降、「旧臨床研修」と言います)を受けた医師と比べて、平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修(以降、「新臨床研修」と言います)を修了した医師への影響をどのように思いますか。**

該当する回答選択肢の番号を1つご記入ください。

1 本人の目指す専門領域に限らず、医師の基本的な診療能力の向上	( )
2 本人の目指す専門領域における診療活動	( )
3 本人の目指す専門領域の周辺領域における診療活動	( )

<回答選択肢>

1 良い影響があったと思う      2 やや良い影響があったと思う      3 どちらともいえない  
4 やや悪い影響があったと思う      5 悪い影響があったと思う

**問4 臨床研修制度において1ヶ月以上行うこととなっている地域医療の研修(以降、「地域医療研修」と言います。)について、現状と望ましい研修を把握するためお尋ねします。**

あなたがプログラム責任者を行っている病院における地域医療研修において、

①どのような地域で研修を行うこととしていますか。また、②どのような地域で研修を行うことが望ましいと思いますか。

①②それぞれ、該当する欄に○を付けてください。(複数回答可)

	①	②
1 基幹型病院と同一の二次医療圏内又は同一の都道府県内であって、離島・へき地等を含めた医師不足地域	( )	( )
2 基幹型病院と同一の二次医療圏内又は同一の都道府県内 (1以外)	( )	( )
3 基幹型病院と同一の都道府県の外であって、離島・へき地等を含めた医師不足地域	( )	( )
4 基幹型病院と同一の都道府県の外であって、基幹型病院と生活圏を同じくする地域	( )	( )
5 1～3以外で、地域医療の上で連携が強い地域	( )	( )
6 その他 ( )	( )	( )

**問5 あなたがプログラム責任者を行っている病院における地域医療研修において、**

①どのような医療機関で研修を行うこととしていますか。また、②どのような医療機関で研修を行うことが望ましいと思いますか。①②それぞれ、該当する欄に○を付けてください。(複数回答可)

	①	②
1 診療所	( )	( )
2 200床以下の病院	( )	( )
3 200床以上の病院 (4以外)	( )	( )
4 200床以上の病院 (臨床研修を行った主たる病院 (基幹型病院) )	( )	( )

**問6 あなたがプログラム責任者を行っている病院における地域医療研修において、**

①どのような研修内容を行うこととしていますか。また、②どのような研修内容が望ましいと思いますか。

①②それぞれ、該当する欄に○を付けてください。(複数回答可)

	①	②
1 在宅医療	( )	( )
2 退院支援 (退院後における在宅医療の環境整備、リハビリテーション等)	( )	( )
3 病病・病診・診診連携、他病院からの受入等 (地域連携担当部署の業務)	( )	( )
4 介護関係の業務 (主治医意見書作成、ケアカンファレンス参加等)	( )	( )
5 その他 ( )	( )	( )

問7-1 あなたがプログラム責任者を行っている病院では、専門医を取得するための研修(いわゆる後期研修)を行っていますか。

- 1 基幹施設として行っている      2 連携施設として行っている      3 行っていない

問7-1で「1基幹施設として行っている」「2連携施設として行っている」と回答された場合にお答えください。

問7-2 専門医を取得するための研修(いわゆる後期研修)に関連した業務に従事する職員からなる組織が設置されていますか。

- 1 設置している。      2 設置していない

問7-3 専門医を取得するための研修(いわゆる後期研修)に関連した業務を行う組織は、臨床研修関連業務を行う組織と同じですか。

- 1 同じ組織で行っている。      2 別の組織で行っている。

問7-4 専門医を取得するための研修(いわゆる後期研修)に関連した業務を行う組織は、日本専門医機構が平成29年度からの養成開始を目指している新しい専門医の仕組みに対応するため、新たに設置されたものですか。

- 1 新たに設置した。      2 以前から設置している。      3 今後、設置する予定がある

(全員お答えください。)

問8 あなたがプログラム責任者を行っている病院では、研修医を含め勤務する医師が、妊娠・出産・育児等を抱えても勤務を続けられるように行っている取組はありますか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

- |                  |               |                   |
|------------------|---------------|-------------------|
| 1 職場の理解促進・雰囲気の醸成 | 2 相談窓口の設置     | 3 先輩の経験の共有        |
| 4 短時間勤務制度        | 5 フレックスタイム制度  | 6 複数主治医制の導入       |
| 7 当直や時間外勤務の配慮    | 8 院内保育所の設置・運営 | 9 病児・病後児保育所の設置・運営 |
| 9 民間サービス利用への配慮   | 10 復職のための研修   |                   |
| 11 その他 ( )       |               |                   |

問9 新臨床研修制度の到達目標にかかる「行動目標」において、臨床研修中に、研修医本人の基本姿勢や態度の観点から見られた問題はどのようなものでしたか。最近5年間で、以下の項目に該当する研修医数(総数)について、該当する回答選択肢の記号を1つご記入ください。同一研修医について重複してカウントしても構いません。

(患者-医師関係)	
1 患者や家族との意思疎通に欠け不安感を与えるなど、患者・家族と良好な人間関係を築けない	
2 守秘義務を守れなかったり、プライバシーへの配慮ができない	
(チーム医療)	
3 職場での協調性に欠け、チーム医療が行うことができない	
(問題対応能力)	
4 患者の問題に対して自ら把握し、自己学習をしようとする	
(安全管理)	
5 独断でリスクを伴う医療行為を行ったり、患者への治療を適切に行わない、注意力に欠けるなど、安全な医療を提供できない	
(症例提示)	
6 診療録をきちんと記載しない	
7 剽窃(他の研修医のレポートやインターネット情報の丸写しなど)を行うなどにより、適切にレポートの作成や症例提示ができない	
(医療の社会性)	
8 無断欠勤や人間関係、アルコールなどでトラブルを起こし、社会人として問題がある	
9 その他 ( )	
<回答選択肢>	
a 0名      b 1～5名      c 6～10名      d 11名以上	

問10 問13で回答した研修医について、臨床研修の修了等をどのように行いましたか。以下の項目に該当する研修医数(総数)について、該当する回答選択肢の記号を1つご記入ください。

1 基本姿勢や態度に改善が見られ、2年間で臨床研修を修了した	
2 基本姿勢や態度の改善は不十分であったが、2年間で臨床研修を修了した	
3 研修期間を延長した結果、基本姿勢や態度の改善が見られ臨床研修を修了した	
4 研修期間を延長したものの、基本姿勢や態度の改善は不十分であったが、臨床研修を修了した	
5 研修期間を延長したが、基本姿勢や態度の改善が見られず臨床研修を中断した	
6 2年未満で臨床研修を中断した	
7 その他 ( )	
<回答選択肢>	
a 0名      b 1～5名      c 6～10名      d 11名以上	

## 【調査票B】 平成27年指導医アンケート(案)

このアンケート調査は、臨床研修指導医（臨床経験が7年以上あり、臨床研修指導医講習会受講済みの医師で、臨床研修担当施設の常勤医）のご意見等を把握し、政策に反映させるため厚生労働省が実施する調査です。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、本調査結果は、臨床研修制度の向上に向け、厚生労働省及び自治体等において活用することがございます。

※回答結果は個人が特定されない形で処理され、回答結果により不利益を被ることはありません。

※ アンケート用紙を3月31日までに病院の担当者にお渡しください。

性別	年齢	医師免許取得年			病院名
男・女	歳	昭和 平成		年	

**問1 あなたが指導医を行っている病院が所在する都道府県はどこですか。**  
 (下記の<都道府県の一覧>をご参照の上、該当する都道府県番号をご記入ください。)

### 都道府県の一覧

1 北海道	13 東京都	25 滋賀県	37 香川県
2 青森県	14 神奈川県	26 京都府	38 愛媛県
3 岩手県	15 新潟県	27 大阪府	39 高知県
4 宮城県	16 富山県	28 兵庫県	40 福岡県
5 秋田県	17 石川県	29 奈良県	41 佐賀県
6 山形県	18 福井県	30 和歌山県	42 長崎県
7 福島県	19 山梨県	31 鳥取県	43 熊本県
8 茨城県	20 長野県	32 島根県	44 大分県
9 栃木県	21 岐阜県	33 岡山県	45 宮崎県
10 群馬県	22 静岡県	34 広島県	46 鹿児島県
11 埼玉県	23 愛知県	35 山口県	47 沖縄県
12 千葉県	24 三重県	36 徳島県	48 海外

**問2 あなたが指導医を行っている病院の種別はどれですか。該当するもの1つに○を付けてください。**  
 1 大学病院      2 臨床研修病院（基幹型病院と協力型病院を兼ねる）      3 臨床研修病院（基幹型病院のみ）  
 ※「大学病院」は医学部附属の大学病院です。（国際医療福祉大学・防衛医科大学校等の病院は、臨床研修病院になります。）

**問3 あなたが現在従事している診療科または基礎系の分野はどれですか。**  
 下記の「診療科または基礎系の分野の一覧」をご参照の上、該当する番号を1つご記入ください。（完全に一致するものがない場合は最も近いものをひとつ選択して記入してください。）

### 診療科または基礎系の分野の一覧

1 内科	11 感染症内科	21 肛門外科	31 皮膚科
2 呼吸器内科	12 心療内科	22 小児外科	32 泌尿器科
3 循環器内科	13 救急科	23 脳神経外科	33 形成外科
4 消化器内科(胃腸内科)	14 地域保健・医療	24 整形外科	34 美容外科
5 腎臓内科	15 外科	25 精神科	35 眼科
6 神経内科	16 呼吸器外科	26 小児科	36 耳鼻咽喉科
7 糖尿病内科(代謝内科)	17 心臓血管外科	27 産婦人科	37 リハビリテーション科
8 血液内科	18 乳腺外科	28 産科*	38 放射線科
9 アレルギー科	19 気管食道外科	29 婦人科*	39 病理診断科
10 リウマチ科	20 消化器外科	30 麻酔科	40 臨床検査科

※ 産科、婦人科は、それぞれ産科のみ、婦人科のみの場合に選択

41 総合診療(科)	45 薬理学	49 寄生虫学	53 行政機関
42 解剖学	46 病理学	50 免疫学	54 オリエンテーション
43 生理学	47 法医学	51 その他の基礎医学・生物学	55 未定
44 生化学	48 微生物学	52 衛生学・公衆衛生学 (国際保健含む)	

**問4 あなたが臨床研修で指導医として担当している診療科目はどれですか。**  
 上記の「診療科または基礎系の分野の一覧」をご参照の上、該当する番号を1つご記入ください。（完全に一致するものがない場合は最も近いものをひとつ選択して記入してください。）

**問5 あなたが最近1年間で指導した研修医数について、該当するもの1つに○をつけてください。**  
 a 0名      b 1～5名      c 6～10名      d 11～20名      e 21～50名      f 51名以上

問6-1 あなたの学位(博士(医学)等)の取得について、該当するもの1つに○を付けてください。

1 取得している	2 取得予定である(大学院在学中等)
3 取得しておらず、取得するための大学院進学等も行っていないが、今後取得する希望がある。	
4 取得しておらず、取得するための大学院進学等も行っておらず、今後も取得する予定はない。	

問6-1で「1取得している」または「2取得予定である(大学院在学中等)」と回答された場合にお答えください。

問6-2 大学院での研究領域について、「基礎・臨床・社会医学」いずれか該当するもの1つに○をつけてください。次にその詳細な分野について、上記の「診療科または基礎系の分野の一覧」より最も近いものを1つ選んで番号を記入して下さい。

大学院での研究領域	1 基礎	2 臨床	3 社会医学	詳細な科目	
-----------	------	------	--------	-------	--

問7-1 あなたの専門医の取得について、該当するもの1つに○を付けてください。

1 取得している	2 取得予定である(研修中)
3 取得しておらず、取得するための研修も行っていないが、今後取得する希望がある	
4 取得しておらず、取得するための研修も行っておらず、今後も取得する予定はない。	

問7-1で「1取得している」または「2取得予定である(研修中)」と回答された場合にお答えください。

問7-2 あなたが現時点で取得している、もしくは取得予定である専門医はどれですか。下記の「専門医の一覧」をご参照の上、該当する番号を1つご記入ください。(まだ決めていない場合は38未定を選択して下さい。)

--	--

専門医の一覧

1 総合内科専門医	11 皮膚科専門医	21 乳腺専門医	31 産婦人科専門医
2 呼吸器専門医	12 アレルギー専門医	22 気管食道科専門医	32 リハビリテーション科専門医
3 循環器専門医	13 リウマチ専門医	23 消化器外科専門医	33 放射線科専門医
4 消化器病専門医	14 感染症専門医	24 泌尿器科専門医	34 麻酔科専門医
5 腎臓専門医	15 小児科専門医	25 脳神経外科専門医	35 病理専門医
6 肝臓専門医	16 心療内科専門医	26 整形外科専門医	36 救急科専門医
7 神経内科専門医	17 精神科専門医	27 形成外科専門医	37 その他 ( )
8 糖尿病専門医	18 外科専門医	28 眼科専門医	
9 内分泌代謝科専門医	19 呼吸器外科専門医	29 耳鼻咽喉科専門医	
10 血液専門医	20 心臓血管外科専門医	30 小児外科専門医	

問8-1 あなたご自身は、卒業後どのような臨床研修を受けましたか。該当するもの1つに○を付けてください。以降、平成15年度以前(臨床研修必修化)の臨床研修を「旧臨床研修」、平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修を「新臨床研修」と言います。

1 旧臨床研修
2 新臨床研修
3 その他

問8-1で「4 新臨床研修」と回答された場合にお答えください。

問8-2 新臨床研修により、あなたの現在の活動への影響をどのように思いますか。以下の項目について、該当する回答選択肢の番号を1つご記入ください。

1 専門領域における診療活動	
2 専門領域の周辺領域における診療活動	
3 臨床研修医への指導	
4 専攻医(専門医を取得しようとする医師)への指導	

<回答選択肢>

1 良い影響があったと思う	2 やや良い影響があったと思う	3 どちらともいえない
4 やや悪い影響があったと思う	5 悪い影響があったと思う	

(全員お答えください。)

問9 新臨床研修を受けた医師について、旧臨床研修を受けた医師と比べてどのように思いますか。以下の項目について、該当する回答選択肢の番号を1つご記入ください。

1 本人の目指す専門領域に限らず、医師の基本的な診療能力の向上	
2 本人の目指す専門領域における診療活動	
3 本人の目指す専門領域の周辺領域における診療活動	

<回答選択肢>

1 良い影響があったと思う	2 やや良い影響があったと思う	3 どちらともいえない
4 やや悪い影響があったと思う	5 悪い影響があったと思う	

**問10** 臨床研修制度において1ヶ月以上行うこととなっている地域医療の研修(以降、「地域医療研修」と言います。)について、望ましい研修を把握するためお尋ねします。  
 地域医療研修において、どのような地域で行うことが望ましいと思いますか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

1 基幹型病院と同一の二次医療圏内又は同一の都道府県内	2 離島・へき地等を含めた医師不足地域
3 基幹型病院と生活圏を同じくする地域	4 基幹型病院と地域医療の上で連携が強い地域

**問11** 地域医療研修において、どのような医療機関で研修を行うことが望ましいと思いますか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

1 診療所	2 200床以下の病院	3 200床以上の病院 (4以外)
4 200床以上の病院 (臨床研修を行った主たる病院 (基幹型病院))		

**問12** 地域医療研修において、どのような研修内容が望ましいと思いますか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

1 在宅医療	2 退院支援 (退院後における在宅医療の環境整備、リハビリテーション等)
3 病病・病診・診診連携、他病院からの受入等 (地域連携担当部署の業務)	
4 介護関係の業務 (主治医意見書作成、ケアカンファレンス参加等)	
5 その他 ( )	

**問13** 新臨床研修制度の到達目標にかかる「行動目標」において、臨床研修中に、研修医本人の基本姿勢や態度の観点から見られた問題はどのようなものでしたか。最近5年間で、以下の項目に該当する研修医数(総数)について、該当する回答選択肢の記号を1つご記入ください。同一研修医について重複してカウントしても構いません。

(患者－医師関係)	
1 患者や家族との意思疎通に欠け不安感を与えるなど、患者・家族と良好な人間関係を築けない	<input type="checkbox"/>
2 守秘義務を守れなかったり、プライバシーへの配慮ができない	<input type="checkbox"/>
(チーム医療)	
3 職場での協調性に欠け、チーム医療が行うことができない	<input type="checkbox"/>
(問題対応能力)	
4 患者の問題に対して自ら把握し、自己学習をしようしない	<input type="checkbox"/>
(安全管理)	
5 独断でリスクを伴う医療行為を行ったり、患者への治療を適切に行わない、注意力に欠けるなど、安全な医療を提供できない	<input type="checkbox"/>
(症例提示)	
6 診療録をきちんと記載しない	<input type="checkbox"/>
7 剽窃(他の研修医のレポートやインターネット情報の丸写しなど)を行うなどにより、適切にレポートの作成や症例提示ができない	<input type="checkbox"/>
(医療の社会性)	
8 無断欠勤や人間関係、アルコールなどでトラブルを起こし、社会人として問題がある	<input type="checkbox"/>
9 その他 ( )	<input type="checkbox"/>
<回答選択肢>	
a 0名	<input type="checkbox"/>
b 1～5名	<input type="checkbox"/>
c 6～10名	<input type="checkbox"/>
d 11名以上	<input type="checkbox"/>

**問14** 問13で回答した研修医について、臨床研修の修了等をどのように行いましたか。以下の項目に該当する研修医数(総数)について、該当する回答選択肢の記号を1つご記入ください。

1 基本姿勢や態度に改善が見られ、2年間で臨床研修を修了した	<input type="checkbox"/>
2 基本姿勢や態度の改善は不十分であったが、2年間で臨床研修を修了した	<input type="checkbox"/>
3 研修期間を延長した結果、基本姿勢や態度の改善が見られ臨床研修を修了した	<input type="checkbox"/>
4 研修期間を延長したものの、基本姿勢や態度の改善は不十分であったが、臨床研修を修了した	<input type="checkbox"/>
5 研修期間を延長したが、基本姿勢や態度の改善が見られず臨床研修を中断した	<input type="checkbox"/>
6 2年未満で臨床研修を中断した	<input type="checkbox"/>
7 その他 ( )	<input type="checkbox"/>
<回答選択肢>	
a 0名	<input type="checkbox"/>
b 1～5名	<input type="checkbox"/>
c 6～10名	<input type="checkbox"/>
d 11名以上	<input type="checkbox"/>

## 【調査票C】平成27年臨床研修修了者アンケート(案)

このアンケート調査は、臨床研修を修了した医師の状況、ご意見等を把握し、政策に反映させるため厚生労働省が実施する調査です。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、本調査結果は、臨床研修制度の向上に向け、厚生労働省及び自治体等において活用することがございます。

※回答結果は個人が特定されない形で処理され、回答結果により不利益を被ることはありません。

※ アンケート用紙を3月31日までに病院の担当者にお渡しください。

性別	年齢	研修プログラム番号	医籍番号	研修期間		中断有無		中断期間			
				平成	年	月	有	無	平成	年	月
男・女	歳			平成	年	月			平成	年	月
				~	年	月			~	年	月

問1 あなたが卒業した医学部はどこですか。

下記の、「医学部の一覧」をご参照の上、該当する学校番号をご記入ください。

### 医学部の一覧

<国立大学法人等>		<公立大学・公立大学法人>		<私立大学>	
1	北海道大学医学部	22	三重大学医学部	51	札幌医科大学
2	旭川医科大学	23	滋賀医科大学	52	福島県立医科大学
3	弘前大学医学部	24	京都大学医学部	53	横浜市立大学医学部
4	東北大学医学部	25	大阪大学医学部	54	名古屋市立大学医学部
5	秋田大学医学部	26	神戸大学医学部	55	京都府立医科大学
6	山形大学医学部	27	鳥取大学医学部	56	大阪市立大学医学部
7	筑波大学医学部	28	島根大学医学部	57	奈良県立医科大学
8	群馬大学医学部	29	岡山大学医学部	58	和歌山県立医科大学
9	防衛医科大学校	30	広島大学医学部	59	徳島大学医学部
10	千葉大学医学部	31	山口大学医学部	60	香川医科大学
11	東京大学医学部	32	徳島大学医学部	61	岩手医科大学
12	東京医科歯科大学医学部	33	香川大学医学部	62	自治医科大学
13	新潟大学医学部	34	愛媛大学医学部	63	獨協医科大学
14	富山大学医学部	35	高知大学医学部	64	埼玉医科大学
15	金沢大学医学部	36	九州大学医学部	65	杏林大学医学部
16	福井大学医学部	37	佐賀大学医学部	66	慶應義塾大学医学部
17	山梨大学医学部	38	長崎大学医学部	67	順天堂大学医学部
18	信州大学医学部	39	熊本大学医学部	68	昭和大学医学部
19	岐阜大学医学部	40	大分大学医学部	69	帝京大学医学部
20	浜松医科大学	41	宮崎大学医学部	70	東京医科大学
21	名古屋大学医学部	42	鹿児島大学医学部	71	東京慈恵会医科大学
		43	琉球大学医学部	72	東京女子医科大学
				73	東邦大学医学部
				74	日本大学医学部
				75	日本医科大学
				76	北里大学医学部
				77	東海大学医学部
				78	聖マリアンナ医科大学
				79	金沢医科大学
				80	愛知医科大学
				81	藤田保健衛生大学医学部
				82	大阪医科大学
				83	関西医科大学
				84	近畿大学医学部
				85	兵庫医科大学
				86	川崎医科大学
				87	久留米大学医学部
				88	福岡大学医学部
				89	産業医科大学
				90	鹿児島医科大学
				91	熊本医科大学
				92	大分医科大学
				93	宮崎医科大学
				94	鹿児島医科大学
				95	沖縄医科大学
				96	琉球医科大学
				97	琉球看護大学
				98	認定及び予備試験
				99	<その他>

問2 あなたが高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県(出身地)はどこですか。

(下記の<都道府県の一覧>をご参照の上、該当する都道府県番号をご記入ください。)

### 都道府県の一覧

1	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県
2	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県
3	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県
4	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県
5	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県
6	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県
7	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県
8	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県
9	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県	48	海外

問3 あなたが臨床研修を行った主たる病院が所在する都道府県はどこですか。

(上記の<都道府県の一覧>をご参照の上、該当する都道府県番号をご記入ください。)

問4 あなたが臨床研修を行った主たる病院の種類はどれですか。該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 卒業した大学の大学病院      2 卒業した大学以外の大学病院      3 臨床研修病院

※「大学病院」は医学部附属の大学病院です。(国際医療福祉大学・防衛医科大学校等の病院は、臨床研修病院になります。)

問5 あなたが臨床研修を行った病院(プログラム)を選んだ理由について、該当するものを最大3つまで影響が強かった順に番号をお答え下さい。

- |                          |                                  |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1 臨床研修のプログラムが充実          | 2 たすきがけプログラムがあったから               |
| 3 指導体制が充実                | 4 熱心な指導医が在職                      |
| 5 プライマリ・ケアに関する能力を修得できる   | 6 多くの症例を経験できる                    |
| 7 様々な診療科・部門でバランス良い経験を積める | 8 高度な技術や知識を習得できる                 |
| 9 病院の施設・設備が充実            | 10 専門医を取得するのに有利                  |
| 11 学位を取得するのに有利           | 12 臨床研修後の進路やキャリアを考えると有利(10、11以外) |
| 13 優れた研修医が集まっている         | 14 先輩等の評判が良い                     |
| 15 出身大学である               | 16 出身地である                        |
| 17 大都市圏である               | 18 労働環境(勤務時間・当直回数)が良い            |
| 19 雑用が少ない                | 20 処遇(給与・福利厚生)が良い                |
| 21 奨学金返還免除要件に指定されたため     | 22 その他                           |

1番		2番		3番	
----	--	----	--	----	--

問6 臨床研修終了後の研修の場・勤務先として希望する主たる勤務地(都道府県)はどこですか。

(上記の<都道府県の一覧>をご参照の上、該当する都道府県番号をご記入ください。)

問7 臨床研修終了後の研修の場・勤務先として希望する主たる病院等の種別はどれですか。該当するもの1つに○を付けてください。

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1 卒業した大学の大学病院          | 2 卒業した大学以外の大学病院 |
| 3 大学病院以外の病院(臨床研修病院を含む) | 4 診療所等を開設       |
| 5 臨床医以外の進路(基礎医学、行政機関等) |                 |

問8 臨床研修終了後の研修の場・勤務先として、勤務を希望する病院等を選んだ理由について、該当するものを最大3つまで影響が強かった順に番号をお答え下さい。

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 臨床研修終了後の研修プログラムが優れている | 2 優れた指導者がいる           |
| 3 高度な技術や知識を習得できる        | 4 臨床研究が優れている          |
| 5 病院の施設・設備が充実           | 6 医師不足地域での医療への情熱      |
| 7 専門医取得につながる            | 8 学位(博士(医学)等)取得につながる  |
| 9 出身大学である               | 10 臨床研修を受けた病院である      |
| 11 国公立の病院である            | 12 大学からの派遣            |
| 13 先輩医師からの紹介            | 14 出身地である             |
| 15 大都市圏である              | 16 労働環境(勤務時間・当直回数)が良い |
| 17 処遇(給与・福利厚生)が良い       | 18 出産・育児・教育の環境が整っている  |
| 19 奨学金返還免除要件に指定されたため    | 20 その他                |

1番		2番		3番	
----	--	----	--	----	--

問9 あなたが臨床研修を行う前の時点で、将来もっとも従事したいと考えていた診療科または基礎系の分野はどれですか。

下記の「診療科または基礎系の分野の一覧」をご参照の上、該当する番号をご記入ください。(完全に一致するものがない場合は最も近いものをひとつ選択して記入して下さい。)

問10 あなたが現時点で、将来もっとも従事したい診療科または基礎系の分野はどれですか。

下記の「診療科または基礎系の分野の一覧」をご参照の上、該当する番号をご記入ください。(完全に一致するものがない場合は最も近いものをひとつ選択して記入して下さい。)

診療科または基礎系の分野の一覧

1 内科	11 感染症内科	21 肛門外科	31 皮膚科
2 呼吸器内科	12 心療内科	22 小児外科	32 泌尿器科
3 循環器内科	13 救急科	23 脳神経外科	33 形成外科
4 消化器内科(胃腸内科)	14 地域保健・医療	24 整形外科	34 美容外科
5 腎臓内科	15 外科	25 精神科	35 眼科
6 神経内科	16 呼吸器外科	26 小児科	36 耳鼻咽喉科
7 糖尿病内科(代謝内科)	17 心臓血管外科	27 産婦人科	37 リハビリテーション科
8 血液内科	18 乳腺外科	28 産科*	38 放射線科
9 アレルギー科	19 気管食道外科	29 婦人科*	39 病理診断科
10 リウマチ科	20 消化器外科	30 麻酔科	40 臨床検査科

※ 産科、婦人科は、それぞれ産科のみ、婦人科のみの場合に選択

41 総合診療(科)	45 薬理学	49 寄生虫学	53 行政機関
42 解剖学	46 病理学	50 免疫学	54 オリエンテーション
43 生理学	47 法医学	51 その他の基礎医学・生物学	55 未定
44 生化学	48 微生物学	52 衛生学・公衆衛生学(国際保健含む)	

問11 問10の回答について伺います。あなたが将来もっとも従事したい診療科または基礎系の分野を選択した理由について、該当するものを最大3つまで影響が強かった順に番号をお答え下さい。

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1 適性・才能があると感じた        | 2 やりがいがある            |
| 3 学問的に興味がある           | 4 優れた指導者がいる          |
| 5 専門医を取得しやすい          | 6 学位(博士(医学)等)を取得しやすい |
| 7 労働環境(勤務時間・当直回数等)が良い | 8 処遇(給与・福利厚生)が良い     |
| 9 出産・育児・教育の環境が整っている   | 10 親や親戚がその診療科・分野に従事  |
| 11 先輩や教授に誘われた         | 12 独立・開業しやすい         |
| 13 訴訟のリスクが低い          | 14 その他               |

1番		2番		3番	
----	--	----	--	----	--

問12 臨床研修修了後、いわゆる大学の医局に入局(大学の講座や教室等に所属)する予定ですか。該当するもの1つに○を付けてください。

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| 1 卒業大学の医局   | 2 卒業した大学以外の医局    |
| 3 入局する予定はない | 4 わからない・まだ決めていない |

問13-1 あなたは、学位(博士(医学)等)を取りたいと思いますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- |                   |             |                        |
|-------------------|-------------|------------------------|
| 1 はい(問10-2、10-3へ) | 2 いいえ(問12へ) | 3 わからない・まだ決めていない(問12へ) |
|-------------------|-------------|------------------------|

問13-1で「1 はい」と回答された場合にお答えください。

問13-2 臨床研修と大学院への進学の時期等について、あなたが理想とするもの1つに○を付けてください。

- |                                 |                             |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 1 卒業後、臨床研修開始前に大学院で学位をとる         | 2 臨床研修期間中に、研修と並行した進学を希望している |
| 3 臨床研修修了後、すぐの進学を希望している          |                             |
| 4 臨床研修修了後、一定程度経験を積んだ後の進学を希望している | 5 その他                       |

問13-1で「1 はい」と回答された場合にお答えください。

問13-3 既に大学院での研究分野を決めている方にお聞きします。

大学院での研究領域について、「基礎・臨床・社会医学」のいずれか該当するもの1つに○をつけてください。次に、その詳細な分野について、下記の「診療科または基礎系の分野の一覧」より最も近いものを1つ選んで番号を記入してください。

大学院での研究領域 1 基礎 2 臨床 3 社会医学 詳細な科目

問14-1 あなたは、専門医の資格を取得したいと思いますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- |              |             |                        |
|--------------|-------------|------------------------|
| 1 はい(問11-2へ) | 2 いいえ(問12へ) | 3 わからない・まだ決めていない(問12へ) |
|--------------|-------------|------------------------|

問14-1で「1 はい」と回答された場合にお答えください。

問14-2 あなたが現時点で専門医を取得したいと思っている診療領域の分野はどれですか。

下記の「診療領域の一覧」をご参照の上、該当する番号を1つご記入ください。  
(まだ決めていない場合は20未定を選択して下さい。完全に一致するものがない場合は最も近いものをひとつ選択して記入して下さい。)

診療領域の一覧

1 内科 領域	11 脳神経外科 領域
2 小児科 領域	12 放射線科 領域
3 皮膚科 領域	13 麻酔科 領域
4 精神科 領域	14 病理 領域
5 外科 領域	15 臨床検査 領域
6 整形外科 領域	16 救急 領域
7 産婦人科 領域	17 形成外科 領域
8 眼科 領域	18 リハビリテーション科 領域
9 耳鼻咽喉科 領域	19 総合診療(科) 領域
10 泌尿器科 領域	20 未定



問15 あなたが経験した(予定を含む)臨床研修に関して、研修を行った診療科で、期間の合計を、月数でお答えください。  
 ※ 合計が24ヶ月以上になる事をご確認ください。 ※ 研修修了時までの予定も含むこと。  
 ※ 1内科、15外科、27産婦人科は続けて示された診療科の合計ではなく、それぞれ研修を行った診療科であることをご確認ください。

※ 産科、婦人科は、それぞれ産科のみ、婦人科のみの場合を選択

	診療科目	ローテート期間
1	内科	ヶ月
2	呼吸器内科	ヶ月
3	循環器内科	ヶ月
4	消化器内科 (胃腸内科)	ヶ月
5	腎臓内科	ヶ月
6	神経内科	ヶ月
7	糖尿病内科 (代謝内科)	ヶ月
8	血液内科	ヶ月
9	アレルギー科	ヶ月
10	リウマチ科	ヶ月
11	感染症内科	ヶ月
12	心療内科	ヶ月
13	救急科	ヶ月
14	地域保健・医療	ヶ月
15	外科	ヶ月
16	呼吸器外科	ヶ月
17	心臓血管外科	ヶ月
18	乳腺外科	ヶ月
19	気管食道外科	ヶ月
20	消化器外科	ヶ月
21	肛門外科	ヶ月
22	小児外科	ヶ月
23	脳神経外科	ヶ月
24	整形外科	ヶ月
25	精神科	ヶ月
26	小児科	ヶ月
27	産婦人科	ヶ月
28	産科*	ヶ月

	診療科目	ローテート期間
29	婦人科*	ヶ月
30	麻酔科	ヶ月
31	皮膚科	ヶ月
32	泌尿器科	ヶ月
33	形成外科	ヶ月
34	美容外科	ヶ月
35	眼科	ヶ月
36	耳鼻咽喉科	ヶ月
37	リハビリテーション科	ヶ月
38	放射能科	ヶ月
39	病理診断科	ヶ月
40	臨床検査科	ヶ月
41	総合診療 (科)	ヶ月
42	解剖学	ヶ月
43	生理学	ヶ月
44	生化学	ヶ月
45	薬理学	ヶ月
46	病理学	ヶ月
47	法医学	ヶ月
48	微生物学	ヶ月
49	寄生虫学	ヶ月
50	免疫学	ヶ月
51	その他の基礎医学・生物学	ヶ月
52	衛生学・公衆衛生学	ヶ月
53	行政機関	ヶ月
54	オリエンテーション	ヶ月
55	その他	ヶ月

ローテート期間合計 ヶ月

※ 合計が24ヶ月以上になる事をご確認ください。

問16 臨床研修制度において1ヶ月以上行うこととなっている地域医療の研修(以降、「地域医療研修」と言います。)について、現状を把握するためお尋ねします。  
 あなたが経験した(予定を含む)地域医療研修では、どのような地域で研修を行いましたか。該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 基幹型病院と同一の二次医療圏内又は同一の都道府県内
- 2 基幹型病院と同一の都道府県の外であって、離島・へき地等を含めた医師不足地域
- 3 基幹型病院と同一の都道府県の外であって、基幹型病院と生活圏を同じくする地域
- 4 1～3以外で、地域医療の上で連携が強い地域
- 5 その他

問17 地域医療研修において、どのような医療機関で研修を行いましたか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

- 1 診療所
- 2 200床以下の病院
- 3 200床以上の病院 (4以外)
- 4 200床以上の病院 (臨床研修を行った主たる病院 (基幹型病院))

問18 地域医療研修において、どのような研修内容を行いましたか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

- 1 在宅医療
- 2 退院支援 (退院後における在宅医療の環境整備、リハビリテーション等)
- 3 病病・病診・診診連携、他病院からの受入等 (地域連携担当部署の業務)
- 4 介護関係の業務 (主治医意見書作成、ケアカンファレンス参加等)
- 5 その他 ( )

問19 あなたは、入学時に、大学医学部が設定する「地域医療等に従事する明確な意志をもった学生の選抜枠(いわゆる地域枠)」で入学しましたか。該当するものを1つに○を付けてください。

- 1 はい    2 いいえ    3 その他

問20-1 あなたは、学生時代に特定の地域や診療科での勤務を条件とする奨学金を受給しましたか。該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 はい    2 いいえ    3 受給したが途中で返還した

問20-1で「1. はい」と回答した方にお尋ねします。

問20-2 奨学金の支給元を以下から該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

- 1 都道府県    2 市町村    3 大学    4 大学以外の医療機関    5 その他

(以下は、問19または、問20-1で、「1 はい」と回答した方へお尋ねします。)

問21-1 あなたの受給した奨学金の免除要件において、いわゆる初期の臨床研修期間中に、特定の地域における診療の従事が求められていますか。該当する1つに○を付けてください。

- 1 必ず求められている(「卒後9年間従事する」など)  
 2 全体の期間に臨床研修期間中が含まれているが、必須ではない  
 (「卒後15年間のうち9年間従事する」  
 「卒後9年間の従事が基本であるが、何らかの猶予がある(例: 県外の臨床研修が可能、大学院進学が可能)」など)  
 3 求められていない(「臨床研修修了後に9年間従事する」など)  
 4 その他( )

問21-1で「1」または「2」と回答した方にお尋ねします。

問21-2 従事先について、該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 都道府県内の複数医療機関から選択    2 市町村内の複数医療機関から選択    3 特定の大学  
 4 大学以外の特定の医療機関    5 その他

問22-1 あなたの受給した奨学金の免除要件において、いわゆる初期の臨床研修修了後に、特定の地域における診療の従事が求められていますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 必ず求められている(「卒後9年間従事する」など)  
 2 求められているが、全体の期間のうち一部である。  
 (「卒後15年間のうち9年間従事する」  
 「卒後9年間の従事が基本であるが、何らかの猶予がある(例: 県外の臨床研修が可能、大学院進学が可能)」など)  
 3 その他( )

問22-1で「1」または「2」と回答した方にお尋ねします。

問22-2 従事先について、該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 都道府県内の複数医療機関から選択    2 市町村内の複数医療機関から選択    3 特定の大学  
 4 大学以外の特定の医療機関    5 その他

問23 あなたの受給した奨学金の免除要件において、いわゆる初期の臨床研修修了後に、特定の診療科における診療の従事が求められていますか。該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 必ず求められている(「卒後9年間従事する」など)  
 2 求められているが、全体の期間のうち一部である。  
 (「卒後15年間のうち9年間従事する」  
 「卒後9年間の従事が基本であるが、何らかの猶予がある(例: 県外の臨床研修が可能、大学院進学が可能)」など)  
 3 求められていない  
 4 その他( )

問24 あなたの受給した奨学金の免除要件(特定の地域・診療科における診療の従事等)において、今後の進路について該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 免除要件の中で、専門医を取得するための研修を受ける予定  
 2 免除要件の中で、学位(博士(医学)等)を取得するため大学院に進学する予定  
 3 免除要件にある特定の地域・診療科の診療に従事し、専門医や学位(博士(医学)等)の取得等の希望はあるが、免除要件に定められた期間中は、取得するための研修等を受けることはできない。  
 4 免除要件にある特定の地域・診療科の診療に従事し、専門医や学位(博士(医学)等)の取得等の希望もない。  
 5 その他( )

(以下は、問19かつ問20-1で、「2 いいえ 3 その他」と回答した方へお尋ねします。)

問25 あなたは医師不足地域の医療に従事することについてどのようにお考えですか。該当するもの1つに○を付けてください。

- 1 積極的に従事したい    2 条件が合えば従事したい  
 3 条件にかかわらず希望しない    4 その他